

2027年度

大学院

自己推薦入学試験要項

理工学研究科 博士前期課程

都市人間環境学専攻
ビジネスデータサイエンス専攻

行動する知性。



入学者選抜の方針（アドミッション・ポリシー）

○理工学研究科の求める人材

理工学研究科は、将来の科学技術基盤を担う研究者・技術者の養成をすべく、基礎に重点を置きながらも最先端の理論と技術を修得するための教育を提供しています。また、実学を念頭におき、産学連携教育、産学連携研究を通じて、価値観の多様化、研究領域の多様化を考慮した創造的視点からの問題解決能力の育成、早期に社会的貢献ができる人材を輩出することを目標としています。そのため、次のような学生を求めています。

- ・国際的第一線で活躍できる研究者・技術者になりたい人
- ・広い視野と学部で修得した基礎学力の充実を深めて、より高度な専門知識と研究遂行能力を修得したい人
- ・深く広い思考力と問題発見・定式化能力に基づく先端的な研究能力を向上させるための理論と応用力を修得したい人
- ・高信頼性を保持した、安全で豊潤な社会情報基盤を築くことに関心のある人
- ・理工学の分野だけでなく、社会科学・人文科学との連携も視野に入れた境界領域の学問分野に関心のある人

以上に基づき、理工学研究科では次のような知識・能力等を備えた学生を多様な選抜方法によって受け入れます。

- ・博士課程前期課程においては大学理工系学部卒業程度の基礎学力を持ち、専門分野における知識と応用力を備えている。
（知識・技能）
- ・学部卒業水準以上のコミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力、組織的行動能力、創造力、自己実現力、多様性創発力、ならびに専門性を発揮しており、入学後も自らそれらを向上させる意志を有している。（能力）

【都市人間環境学】

理工学研究科のアドミッション・ポリシーに加え、以下の方針とします。

自然科学分野の基礎的教養を習得しているとともに、都市・人間・環境学分野において十分な基礎学力を備えている者。また、それらをもとに論理的思考能力を有するとともに、積極的に新たな課題に取り組む意欲と新しい領域を切り開いていく意欲を有している者。さらに、教育・研究活動において最低限必要となる英語能力とコミュニケーション能力を有している者。

【ビジネスデータサイエンス】

理工学研究科のアドミッション・ポリシーに加え、以下の方針とします。

- ・データサイエンスの諸分野、すなわち生産管理、新製品開発、マーケティングサイエンス、信頼性・安全性工学、統計工学、機械学習、金融工学、オペレーションズリサーチ、感性工学、知能情報学、自然言語処理、スマートセンシング、地理情報科学、医療統計学、最適化理論などに関して研究を進めることができる基礎的な学力を有する。
- ・データサイエンスに関する高度な専門知識を積極的に学習する意欲があり、企業や組織の経営上の諸問題への強い関心を持ちそれらの解決に寄与することを志願する。
- ・先端的な研究課題に能動的に取り組み、企業や研究機関等で活躍できる研究者や専門家となることを希望する。
- ・エンジニア、研究者、実務家としてグローバル対応力を持ち、世界の第一線で活躍することを志願する。

自己推薦入学試験の趣旨

近年、科学・技術の高度化とともに、それらの多様化や融合化へのニーズが高まり、新しい科学・技術の創出にむけた大学・大学院での教育・研究の役割が一段と重要になってきた。特に、都市人間環境学専攻およびビジネスデータサイエンス専攻のカバーする科学・技術は、自然科学系・工学系・医学系・人文系等を問わず、様々な分野の科学・技術との融合が期待されている分野である。

また同時に、複数の専門分野の知識や経験をもとに、新しい科学・技術の研究・開発・創出にチャレンジできる大学院修了者のニーズも高まってきている。このような大学院教育においては、当人の適性或学部教育で習得した異分野の専門知識を考慮しながら、適切な研究テーマの選定と個別の研究指導を行うことが重要である。

このような社会からの要請に積極的に応えるべく、中央大学大学院理工学研究科都市人間環境学専攻・ビジネスデータサイエンス専攻では、博士課程前期課程で修学し修士の学位の取得を望む研究能力に秀でた学生に対して、在学、あるいは在学していた国内外の学部・学科にとらわれない幅広い選択肢を与えるために、自己推薦入学試験制度を設ける。

1. 募集及び入学試験日程

専攻	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学申込手続
都市人間環境学 ビジネスデータサイエンス	若干名	2027年 1月7日(水) ～1月14日(水)	2027年 2月1日(月)	2027年 2月5日(金)	2027年 2月12日(金)

※試験時間は受験票に記載します。

2. 選考方法

(1) 書類選考

都市人間環境学専攻

提出された自己PR書類をはじめとする出願書類により、総合的に判断する。

ビジネスデータサイエンス専攻

提出された小論文をはじめとする出願書類により、総合的に判断する。

(2) プレゼンテーション試験

卒業研究もしくはゼミナール研究等で自ら取り組んでいる研究について、研究の目的・目標および結果（あるいは、進捗状況）について 10分以内のプレゼンテーションを行う。

プレゼンテーションでは、パソコン・配布資料を利用することができる。

パソコンを利用する場合は、データを外部記憶媒体に保存して、使用するデータの印刷物1部とともに当日持参すること。

プレゼンテーションの後、発表の内容、基礎知識に関して質問をする。また、人物、研究意欲、適性等についての面接もあわせて行う。

(注) 本学が準備するノートパソコンの仕様は、OS：Windows アプリケーション：Officeです。

詳細についてはお問い合わせください。

3. 合否判定の方法及び基準

入学試験制度ごとに定められた出願書類、筆記試験、口述試験の結果を総合的に判断して各研究科委員会が判定を行います。

4. 出願資格

次の(1)～(2)の各号のいずれにも該当する者

- (1) 大学を卒業した者、あるいは2027年3月に当該大学を卒業見込の者（早期卒業制度利用者を含む）
※外国の大学を含みます。ただし、外国籍の方は、日本の大学を卒業、あるいは在籍している者に限ります。

(2) 都市人間環境学専攻

GPA 2.40以上。もしくは、本専攻での修学に必要な専門知識を有することを確認できる資料を提出できる者。ただし、本専攻での修学に必要な専門知識を有することを確認できる資料については書類選考の対象とする。

ビジネスデータサイエンス専攻

GPA 3.00以上

※GPAの計算方法

大学学部在學生は2025年度までに単位修得した科目のうち、随意科目および教職に関する専門科目を除くすべての科目についての科目単位数に、その評価をS(90点以上) = 4、A(80点~89点) = 3、B(70点~79点) = 2、C(60点~69点) = 1として加重し、その合計数を総履修単位数で割った点数(GPA: grade point average)が、都市人間環境学専攻出願者は2.40以上、ビジネスデータサイエンス専攻出願者は3.00以上の者。

卒業生は卒業までに単位修得した科目のうち、随意科目および教職に関する専門科目を除くすべての科目についての科目単位数に、その評価をS(90点以上) = 4、A(80点~89点) = 3、B(70点~79点) = 2、C(60点~69点) = 1として加重し、その合計数を総履修単位数で割った点数(GPA: grade point average)が、都市人間環境学専攻出願者は2.40以上、ビジネスデータサイエンス専攻出願者は3.00以上の者。

なお、成績の評価方法が4段階の場合は、A(80点以上) = 3.5、B(70点~79点) = 2、C(60点~69点) = 1として計算する。

※出願資格に関して不明な点がある場合は、出願前に理工三学部事務室大学院担当までご相談ください。

5. 出願書類

- 出願の際に提出した書類・資料の記載情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、受験を無効とする場合があります。また、出願書類及び入学検定料は返還しません。
- 出願書類に不備がある場合は、原則受理しません。出願に必要な書類すべてを揃えて出願期間内に提出してください。出願期間が過ぎたものは一切受理しません。

都市人間環境学専攻、ビジネスデータサイエンス専攻共通

(1) 入学志願票等(本学所定用紙)：様式Ⅰ~Ⅲ

(2) 卒業・修了見込み証明書、成績証明書

①出身学校が発行した原本(書面)を提出すること(コピー不可)。ただし、出身学校が書面の証明書を発行しない大学・大学院の証明書については、出身学校からの電子データでの直送提出を認めます。

提出先：gsse-all-grp@g.chuo-u.ac.jp ※@は半角に置き換えて下さい

②本学を含む複数の学部・大学院を卒業・修了している場合(卒業・修了見込の場合を含む)は、①の出願資格を証明する書類に加えて、本学の証明書も提出してください。

③博士前期課程に出願する者で、すでに他大学の博士前期・修士課程を修了している場合は、学部の証明書に加えて大学院の証明書も提出してください。

④日本語または英語で作成されたものとする。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付け、訳文は大使館などの公的機関で認証を受けてから提出すること。認証には時間を要することが予想されますので、出願期間に間に合うよう、早めに準備を開始してください。

中国の大学・大学院を卒業・修了した志願者について、出身学校が日本語または英語による書面の証明書を発行しない場合は、出身学校が発行した証明書の原本に加え、次のいずれかの手続きが必要です。

①大使館などの公的機関で認証を受けた訳文の原本を提出する。

②中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行した以下の証明書の電子データをCHSIからの本学指定メールアドレスへ直送提出する。

- ・学歴認証書 (Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate)
- ・学位取得認証書 (Verification Report of China Higher Education Degree Certificate)
- ・成績認証書 (Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript)

※CHSI が発行する証明書を提出する場合は、電子データの直送提出に加えて、「学歴認証書」「学位取得認証書」「成績認証書」のPDF ファイルをプリントアウトし、出願書類に同封して提出してください。

※学歴・学位取得・成績の認証の申請手続きは中国国内の CHSI（教育部学歴認証センター：北京市）もしくは CHSI の日本代理機構（メリットファイブ）において行ってください。

⑤学位授与機構で学士学位を取得した場合は、卒業・成績証明書に準ずる証明書を提出してください。

(3) 履歴書（本学所定用紙）：様式IV

(4) (外国籍者のみ)在留カードまたはパスポートのコピーもしくは特別永住者証明書のコピー

※ 氏名、生年月日、写真、発行機関、有効期限、在留資格及び最新の在留期間が記載されている部分のコピーを提出してください。

都市人間環境学専攻のみ

(5) 自己PR資料

TOEIC、TOEFL、IELTS、英検等の英語スコア、大学時代に行ってきた社会活動、大学院での修学に対する研究意欲など人物や適性が読み取れるもの

※ 形式は自由。

(6) 本専攻での修学に必要な専門知識を有することを確認できる資料（GPA 2.40以上の者は提出不要）

〈都市環境学科に所属する教員を志望する者〉

土木技術検定試験、技術士一次試験、基本情報技術者試験、国家公務員採用総合職試験第1次試験等の成績を確認できる資料（スコアレポート、成績通知書、合格通知書等）。

〈人間総合理工学科に所属する教員を志望する者〉

技術士一次試験、基本情報技術者試験、統計検定2級等の成績を確認できる資料（スコアレポート、成績通知書、合格通知書等）。

ビジネスデータサイエンス専攻のみ

(7) 小論文（本学所定用紙）：様式V 4部

専攻で学習したいこと、取り組みたい研究の計画、将来従事したい仕事について、2000字程度にまとめる。

(8) 各種証明書および英語外部検定試験のスコア等の原本返却を希望する場合は、下記書類を原本とともに提出してください。

- | |
|---|
| i) 証明書類原本返却願（本学所定用紙）
ii) 返却を希望する証明書のコピー
iii) 切手を貼付した返送用封筒（窓口で出願する場合は不要） |
|---|

6. 出願方法

(1) 入学検定料を納入後、角2封筒に入れて出願してください。

(2) 出願書類を入れた封筒に「出願書類提出封筒ラベル」を貼付し、必要事項を記入して下さい。

(3) 出願は、簡易書留郵便による郵送とします（出願期間最終日郵便局消印有効）。

ただし、窓口受付も行います。窓口受付時間は以下で確認してください。

中央大学理工学研究科 窓口受付時間 https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/science/info/time/
--

(4) 日本国外からの出願者については、日本に在住する代理人が出願書類を郵送してください。出願期間最終日の郵便局消印を有効とします。

(5) 出願書類に不備がある場合は、受け付けられないことがあります。また、不備内容について、本人または証明書等の発行元に問い合わせることがあります。

(6) 出願資格について、ご不明な点がある場合は、出願期間前（入学検定料納入前）の早い時期に理工三学部事務室大学院担当までお問い合わせください。

7. 入学検定料

- (1) 入学検定料は、35,000円です。
- (2) 入学検定料はコンビニエンスストアまたはクレジットカードにてお支払いが可能です。支払い方法は別紙手順を必ずご確認ください。
 - コンビニエンスストアでの入学試験入学検定料支払い方法
 - クレジットカードでの入学試験入学検定料納入方法

入学検定料の返還について

一度支払われた入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下（返還請求対象）のいずれかに該当し、返還手続を行った場合は、入学検定料を返還します（支払手数料は返還対象外）。

<返還請求対象>

- (1) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
 - （二重払いなど誤って多くの入学検定料を納入した場合の超過分を含む）
- (2) 入学検定料を支払ったが、出願期間後に出願書類を提出した。
- (3) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格が欠くなどの理由、そのほか本学の判断により、出願が受理されなかった。

※出願が成立している入学試験の入学検定料は一切返還できません。また、上記以外の事由による入学検定料の返還は一切行いません。

<返還手続>

理工三学部事務室大学院担当まで、速やかにご連絡ください。返還手続きについてご案内します。

<注意事項>

1. 入学検定料の返還には1ヵ月以上を要する場合がありますので予めご了承ください。
2. 原則、日本国内の銀行口座への返金とします。
3. 返金振込日に関する個別のお知らせは行いませんので、ご自身で振込先口座の入金状況を確認してください。

8. 受験および就学上の配慮について

身体の機能に障がいがあり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は、出願期間前（入学検定料振込前）のなるべく早い時期に理工三学部事務室大学院担当に問い合わせてください。

また、大きな病気や怪我のため、受験に支障をきたす恐れがある者については、それが万一出願後に起こった場合でも、早めに問い合わせてください。

9. 出願書類記入上の注意

記入にあたっては、下記事項を参照し、黒のペンまたはボールペンを用いて明確に記入してください。なお、消すことのできるペンは使用しないでください。

- (1) 志願票（I票）の入学後の研究分野と指導教員欄は、「2026年度理工学研究科教員紹介」を参考にしてください。「2026年度中央大学大学院理工学研究科教員紹介」は、中央大学公式サイト>学部・大学院・専門職大学院>大学院>理工学研究科>教育スタッフに掲載しています。
- (2) 指導教員は、第2希望まで記入してください。ただし、他専攻・他研究科教員および非常勤教員（客員教授、客員講師、兼任講師）は、指導教員に指名できません。
- (3) 指導教員ごとに研究指導分野の関係等で受入可能な学生数が違います。出願する前に、研究指導を受けたい教員に出願したい旨を必ず連絡し、研究指導分野と受入可能な学生数を確認してください。
- (4) 一度提出した出願書類は、返却しません。

10. 受験票の送付

- (1) 受験票は郵送します。受験票が試験前日までに未着の場合は、理工三学部事務室大学院担当までお問い合わせください。
- (2) 受験票は、入学時まで大切に保管してください。

1 1. 試験場

中央大学後楽園キャンパス

1 2. 受験上の注意

- (1) 口述試験開始時刻と試験会場は受験票に明記します。
- (2) 口述試験開始時刻の20分前までに集合してください。

1 3. 「不正行為」に関する注意事項

以下の事項を確認し、同意のうえ、志願票の所定欄に☑を入れてください。

本学中央大学は、入学試験の公平性を確保するため、不正行為者に対し、厳正な措置を講じます。以下の行為を確認した場合は不正行為となることがあります。

不正行為が疑われる場合、本学は証明書等の発行元や審査機関への照会、本人及び関係者の事情聴取等の調査を行います。受験生は、誠実な態度で出願および試験に臨んでください。

(1) 出願時

- ① 出願書類の偽造・変造・虚偽記載・剽窃
- ② 出願書類に生成AIを使用し、自らが作成したものとして提出する行為
- ③ 出願写真に加工・修正を施す行為、不鮮明な写真を提出する行為
- ④ その他、大学が不正出願にあたりと判断した行為

(2) 入学試験中

- ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ② 許可された用具以外を用いて解答すること。
- ③ 監督者の解答開始・終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり、解答したりすること。
- ④ 試験時間中に答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑤ 試験時間中に携帯電話等を身につけていること。
- ⑥ 試験時間中に携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑦ 試験室において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑧ 試験室において監督者の指示に従わないこと。
- ⑨ 志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑩ その他、試験の公平性を損なうと大学が判断した行為

(3) 入学手続

- ① 入学資格を証明する書類の偽造・変造
- ② その他、入学手続上、不正行為に当たると大学が判断した行為

1 4. 「不正行為」が認められた場合の対応

以下の事項を確認し、同意のうえ、志願票の所定欄に☑を入れてください。

本学中央大学は、不正行為者に対し、以下の厳正な措置を講じます。

(1) 入学前

当該年度における本学大学院の全ての入学試験の受験を無効とし、合格および入学許可を取り消します。

(2) 入学後

不正が判明した時点において、入学時に遡って入学を取り消します。

なお、このことによる入学検定料、学費等は、一切返還いたしません。また、大学が極めて悪質かつ重大な不正行為と判断

した場合には、警察への通報や不正行為者の保護者等への報告を行います。

15. 安全保障輸出管理について

中央大学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づき、「中央大学安全保障輸出管理規程」を定め、国外への貨物・技術の持ち出し、送付における管理や、海外との共同研究、外国人研究者・留学生の受け入れ等に関する対応を行っています。本学大学院の提供する教育・研究内容は、これら安全保障輸出管理の規制対象となる場合があります。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

※安全保障輸出管理の詳細については、経済産業省の安全保障貿易管理のウェブサイトを参照してください。経済産業省 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

16. 個人情報の取り扱い

以下の事項を確認し、同意のうえ、志願票の所定欄に☑を入れてください。

中央大学は、出願書類に記載されている、氏名・性別・生年月日・住所、その他の個人情報については「中央大学個人情報保護規程」、「中央大学個人情報保護方針」に基づき細心の注意を払って取り扱い、①入学試験実施(出願処理・選考実施)、②合格発表、③入学手続、④各種統計処理を行うために利用します。また、上記利用目的のために、個人情報の一部の取扱いを、個人情報の取扱いに関する契約を締結したうえで外部業者に委託することがあります。なお、理工学研究科入学試験に係る個人情報の取扱いについてのお問い合わせは、理工三学部事務室大学院担当までお願いします。

17. 合格発表

合格発表は、**学内掲示と郵送**により行います。

学内掲示は、合格発表日の午前11時に、後楽園キャンパス6号館1階理工三学部事務室前掲示板に掲示します。郵送は、受験者全員に対して合格発表日の午後に発送します。

【注】電話等による問い合わせには一切応じません。また、試験結果等に関する問い合わせにも一切応じません。

18. 入学手続

入学手続は、合格者に対して交付する「入学手続要項」により行ってください。入学手続要項は、合格発表時に郵送します。

19. 学費

学費については、中央大学Webサイト「大学院学費一覧(2027年度入試 受験生用)」をご参照ください。

(https://www.chuo-u.ac.jp/academics/fees/admission/gschool_new_student/)

学費に関する問い合わせ : 中央大学経理部経理課 (お問い合わせフォーム) こちらのQRからアクセス→



20. キャンパスマップ

後楽園キャンパス 交通アクセス・キャンパスマップ <https://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

2026年5月15日

〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27
中央大学理工三学部事務室大学院担当 TEL:03-3817-1740

gsse-all-grp@g.chuo-u.ac.jp

※@は半角に置き換えて下さい

<http://www.chuo-u.ac.jp/>
